

経001	項目名	シルバー人材センター運営補助金	新規事業
予算書項目	シルバー人材センター助成費等	ページ	191
年度	R8	所 属 名 経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】雇用政策係 0857-30-8284		
款 民生費	【12次総の施策体系】2201		
項 社会福祉費	【事業の経過及び背景】 健康寿命の延伸や年金受給年齢の引上げなど高齢者を取り巻く環境が変化中、働く意欲のある高齢者の多様な就業ニーズに対応した就業機会の創出や高齢者の生きがいの創出が求められている。平成27年9月には、60歳以上の高齢者の派遣労働について法による制限が緩和され、派遣事業に対する国の補助制度も設置され、生産年齢人口の減少による労働力不足を解消するために積極的な高齢者の派遣事業への取組が求められている。		
目 老人福祉費	【事業の目的及び効果】 高齢者の意向に応じた臨時的・短期的な就業機会の提供と人手不足の企業に高齢者を派遣し、地域の労働需給の均衡を実現する公益社団法人鳥取市シルバー人材センターに対して運営等に要する経費を補助することにより、同センターの経営の安定を図り、高齢者の豊かな生活の確保や生きがいづくりに資する。		
(単位:千円)	【事業の内容】 公益社団法人鳥取市シルバー人材センター補助金の交付 ・就業機会提供事業 ・就業分野の開拓・拡大事業 ・福祉家事援助・子育て支援事業 ・社会参加活動推進事業等		
前年度当初予算額	22,780	【事業の実績】 公益社団法人鳥取市シルバー人材センターの運営状況 [市補助金] [会員数] [派遣就業延べ人員] 令和5年度 17,696千円 734人 9,161人 令和6年度 21,277千円 737人 9,043人 令和7年度 22,700千円 684人 6,979人(12月末時点)	
本年度要求額	22,780	【事業の内訳】	
総務部長段階査定額	20,780	分担金 0	
市長段階査定額	20,780	負担金 0	
区分	本年度予算額	使用料 0	
国・県支出金	0	手数料 0	
地方債	0	財産収入 0	
その他	0	寄付金 0	
一般財源	20,780	繰入金 0	
計	20,780	諸収入 0	
		その他 0	
備考欄			

経002	項目名	商店街にぎわい形成促進事業費	新規事業
予算書項目	商店街にぎわい形成促進事業費	ページ	241
年度	R8	所 属 名 経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】地域経済係 0857-30-8282		
款 商工費	【12次総の施策体系】3103、3402		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 本市では全国有数の車所有率による行動範囲の拡大と郊外大型店の売場面積拡大複合化による利便性向上や、インターネット通販の普及などの様々な要因により、商店街等の賑わいの喪失が引き起こされている。そういった厳しい商業環境にある中、頑張る個店等が連携しこだわりを持った技術、知識、経験豊富な人材等の魅力を発信し、時代の変化にしっかりと応じられる仕組みを作っていくため、引き続き各種事業を推進している。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 商店街の空き店舗活用、環境整備、コミュニティ醸成等を図る活動を推進することにより、中心市街地の賑わい創出、商業振興を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容】 (1)活動支援事業 地域の文化、人材、資源を活かした商店街づくり事業や、販売促進、ニーズ把握、その他商業振興に関するソフト事業に要する経費の一部を補助する。 (2)環境整備事業 来街者の利便性の向上や安全安心のまちづくり、環境への負荷軽減を図るなど、商店街振興組合等が取り組む公共性の高い環境整備事業に要する経費の一部を補助する。		
前年度当初予算額	6,400	【事業の実績】 令和5年度 6件(活動支援事業6件) 2,463千円 令和6年度 9件(活動支援事業9件) 4,634千円 令和7年度 11件(活動支援事業10件、環境整備事業1件) 5,694千円(見込み)	
本年度要求額	6,400	※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金	
総務部長段階査定額	6,200	分担金 0	
市長段階査定額	6,200	負担金 0	
区分	本年度予算額	使用料 0	
国・県支出金	0	手数料 0	
地方債	0	財産収入 0	
その他	6,200	寄付金 0	
一般財源	0	繰入金 6,200	
計	6,200	諸収入 0	
		その他 0	
備考欄			

経003	項目名	大型空き店舗対策事業費	新規事業
予算書項目	商店街にぎわい形成促進事業費	ページ	241
年度	R8	所属名 経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】地域経済係 0857-30-8282		
款 商工費	【12次総の施策体系】3103、3402		
項 商工費	【事業の経過及び背景】		
目 商業振興費	「第4期鳥取市中心市街地活性化基本計画（計画期間：令和5年度から令和9年度）」に基づき、中心市街地の再生に向け、各種事業を推進する。		
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】		
前年度当初予算額	1,500	空き店舗の中でも、特にまちの景観やイメージを損なう大型空き店舗の解消を推進することにより、中心市街地の賑わい創出、商業振興を図る。	
本年度要求額	1,500	【事業の内容】	
総務部長段階査定額	1,500	・商店街テナントマッチング事業（委託料）	
市長段階査定額	1,500	中心市街地における大型空き店舗解消のため、空き店舗情報の周知、テナント誘致、商店街関係者等との情報共有を行う。	
区分	本年度予算額	・大型空き店舗入居促進補助金	
財源内訳		テナント（50坪以上）への入居が内定した事業者等に対し、商業施設等としての活用による経費の一部を補助する。	
国・県支出金	750	【事業の実績】	
地方債	0	令和5年度 1件	
その他	0	令和6年度 1件	
一般財源	750	令和7年度 0件（見込み）	
計	1,500		
備考欄			

経004	項目名	中心市街地活性化推進事業補助金	新規事業
予算書項目	中心市街地活性化推進事業費	ページ	241
年度	R8	所属名 経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】地域経済係 0857-30-8282		
款 商工費	【12次総の施策体系】3103		
項 商工費	【事業の経過及び背景】		
目 商業振興費	「第4期鳥取市中心市街地活性化基本計画（計画期間：令和5年度から令和9年度）」により、中心市街地の再生に向け、各種事業を推進している。		
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】		
前年度当初予算額	8,110	中心市街地活性化基本計画等に基づく事業を支援することにより、中心市街地の賑わい創出、商業振興を図る。	
本年度要求額	8,000	【事業の内容】	
総務部長段階査定額	8,000	(1) 中心市街地活性化推進事業	
市長段階査定額	8,000	事業実施のための調査、設計書等の作成に要する経費の一部を補助する。 (補助率：1/2、限度額：2,000千円)	
区分	本年度予算額	(2) まちなか振興ビジネス活性化支援事業補助金	
財源内訳		商店街振興組合等がまちなかを振興する観点で実施する地域課題に対応する事業に要する経費の一部を補助する。 (補助率：2/3、限度額：6,000千円) ※県間接補助	
国・県支出金	4,000	【事業の実績】	
地方債	0	(1) 中心市街地活性化推進事業	
その他	0	令和5年度 0件	
一般財源	4,000	令和6年度 0件	
計	8,000	令和7年度 1件 1,344千円（見込み）	
備考欄	(2) まちなか振興ビジネス活性化支援事業補助金		
		令和5年度 1件 663千円	
		令和6年度 2件 769千円	
		令和7年度 1件 53千円（見込み）	

経005	項目名	スマートエネルギータウン構想推進事業費	新規事業
予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	241
年度	R8	所属名 経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】スマートエネルギータウン推進室 0857-30-8288		
款 商工費	【12次総の施策体系】3101		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 「鳥取市スマートエネルギータウン構想」に基づき、エネルギーの地産地消、地域内経済循環の拡大を図るために様々な事業に取り組んでいる。令和5年4月には環境省「脱炭素先行地域」に選定され、令和6年12月には、官民共同出資による「株式会社スマートエネルギーとっとり」を設立し、脱炭素先行地域の取組を推進している。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 脱炭素先行地域（若葉台、佐治町）において、産学金官連携による地域脱炭素と再エネの地産地消の取組を進め、地域経済循環の活性化、地方創生、災害耐性の向上など安心・安全に住み続けられる持続可能なまちづくりの実現につなげる。		
(単位:千円)	【事業の内容】		
前年度当初予算額	717,228	[事業費/国交付金等]	
本年度要求額	556,586	高機能建材等導入（若葉台、佐治町） 18,000千円/ 12,000千円	
総務部長段階査定額	556,586	業務部門等P P A事業（若葉台、佐治町） 84,350千円/ 56,233千円	
市長段階査定額	556,586	E V 充電設備導入（若葉台） 20,000千円/ 15,000千円	
区分	本年度予算額	産業用P V 導入（若葉台） 15,200千円/ 10,133千円	
財源内訳	国・県支出金 510,344	公立鳥取環境大学（Z E B 化ほか） 332,606千円/221,737千円	
地方債 0	その他 0	小水力発電事業（佐治町） 177,088千円/147,574千円	
一般財源 46,242	計 556,586	E M S / V P P 共通システム基盤構築 75,900千円/ 62,425千円	
計 556,586	その他 0	【事業の実績】	
備考欄		令和5年度 60,144千円 令和6年度 156,376千円 令和7年度 685,754千円（見込み）	

経006	項目名	自然資本産業誘致・振興事業費	新規事業
予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	241
年度	R8	所属名 経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】スマートエネルギータウン推進室 0857-30-8288		
款 商工費	【12次総の施策体系】3101		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 本市の中山間地域などにおいては、人口減少に加え、一次産業をはじめとする地域の担い手不足が深刻な課題となっている。一方で、これら地域には、都市部にはない豊かな自然環境や独自の文化が存在しており、こうした特性を生かしたまちづくりが求められている。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 海・川・里山・農地といった自然資本がコンパクトにまとまる気高町日光地区をモデル地域とし、事業ノウハウを持つ企業、地元の皆様と連携しながら、自然環境の保全と、これらを活用した新たな産業の創出や地域に根ざした人材の育成を推進する。		
(単位:千円)	【事業の内容】		
前年度当初予算額	0	・気高町日光をモデル地区とした事業の可能性調査事業 32,178千円	
本年度要求額	67,868	・自然資本産業を生かしたローカルベンチャースクールの実施 27,780千円	
総務部長段階査定額	67,868	・地域資源を活用した地域活性化事業に対する支援 3,000千円	
市長段階査定額	67,868	・W e b サイト、啓発パンフレットによる広報 1,835千円	
区分	本年度予算額	・事務補助人件費等 3,075千円	
財源内訳	国・県支出金 33,931	【事業の実績】	
地方債 0	その他 0	令和7年度 40,039千円（見込み）	
一般財源 33,937	計 67,868	その他 0	
計 67,868	備考欄		

経007	項目名	国際経済交流推進事業費	新規事業
予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	241
年度	R8	所 属 名 経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】市場開拓係 0857-30-8283		
款 商工費	【12次総の施策体系】3101		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 平成22年8月にロシアウラジオストク市、平成24年9月に中国延辺朝鮮族自治州と相互に経済交流を促進する覚書を締結。平成25年4月に「国際経済発展協議会」を設立するとともに、コーディネーターを配置する「環日本海経済交流センター」を設置。 平成30年度から、人口減少による国内市場の縮小や労働力不足といった地域事業者の深刻な経営課題を解決するため「外国人留学生の地域就労支援事業」に着手。 令和元年度にハノイ市友好団体連合と覚書を締結し、同年10月に市内経済団体・企業を中心とした経済視察団を派遣。令和6年11月に同団体の訪鳥、令和7年7月には鳥取市訪問団がハノイを訪問する等、連携を強化。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 環日本海地域の友好都市に関わらず広く海外との経済交流を図りながら、地元企業の販路や事業等の海外展開につなげる。 留学生インターンシップを展開し、地域就労留学生を増加させることで地元企業のさらなる海外展開とインバウンド需要取込を支援し、本市の経済発展を推進する。		
(単位:千円)	【事業の内容】 ・「環日本海経済交流センター」の運営 ・地元企業の貿易相談、翻訳・通訳業務、海外企業とのマッチング支援 ・留学生インターンシップ事業 ・経済交流事業の推進（ベトナムハノイ友好団体連合他との経済交流）		
前年度当初予算額	14,828	【事業の実績】 ・地元企業の貿易相談、翻訳・通訳業務、海外企業とのマッチング支援 (相談件数) 令和5年度 令和6年度 令和7年度 407件 319件 216件(12月末時点) ・留学生インターンシップ事業 (参加留学生) 令和5年度 令和6年度 令和7年度 1名 2名 0名(12月末時点)	
本年度要求額	15,172	【事業の実績】 ・地元企業の貿易相談、翻訳・通訳業務、海外企業とのマッチング支援 (相談件数) 令和5年度 令和6年度 令和7年度 407件 319件 216件(12月末時点) ・留学生インターンシップ事業 (参加留学生) 令和5年度 令和6年度 令和7年度 1名 2名 0名(12月末時点)	
総務部長段階査定額	13,440	【事業の実績】 ・地元企業の貿易相談、翻訳・通訳業務、海外企業とのマッチング支援 (相談件数) 令和5年度 令和6年度 令和7年度 407件 319件 216件(12月末時点) ・留学生インターンシップ事業 (参加留学生) 令和5年度 令和6年度 令和7年度 1名 2名 0名(12月末時点)	
市長段階査定額	13,440	【事業の実績】 ・地元企業の貿易相談、翻訳・通訳業務、海外企業とのマッチング支援 (相談件数) 令和5年度 令和6年度 令和7年度 407件 319件 216件(12月末時点) ・留学生インターンシップ事業 (参加留学生) 令和5年度 令和6年度 令和7年度 1名 2名 0名(12月末時点)	
区分	本年度予算額	【事業の実績】 ・地元企業の貿易相談、翻訳・通訳業務、海外企業とのマッチング支援 (相談件数) 令和5年度 令和6年度 令和7年度 407件 319件 216件(12月末時点) ・留学生インターンシップ事業 (参加留学生) 令和5年度 令和6年度 令和7年度 1名 2名 0名(12月末時点)	
財源内訳	国・県支出金	0	【事業の実績】 ・地元企業の貿易相談、翻訳・通訳業務、海外企業とのマッチング支援 (相談件数) 令和5年度 令和6年度 令和7年度 407件 319件 216件(12月末時点) ・留学生インターンシップ事業 (参加留学生) 令和5年度 令和6年度 令和7年度 1名 2名 0名(12月末時点)
	地方債	0	【事業の実績】 ・地元企業の貿易相談、翻訳・通訳業務、海外企業とのマッチング支援 (相談件数) 令和5年度 令和6年度 令和7年度 407件 319件 216件(12月末時点) ・留学生インターンシップ事業 (参加留学生) 令和5年度 令和6年度 令和7年度 1名 2名 0名(12月末時点)
	その他	0	【事業の実績】 ・地元企業の貿易相談、翻訳・通訳業務、海外企業とのマッチング支援 (相談件数) 令和5年度 令和6年度 令和7年度 407件 319件 216件(12月末時点) ・留学生インターンシップ事業 (参加留学生) 令和5年度 令和6年度 令和7年度 1名 2名 0名(12月末時点)
	一般財源	13,440	【事業の実績】 ・地元企業の貿易相談、翻訳・通訳業務、海外企業とのマッチング支援 (相談件数) 令和5年度 令和6年度 令和7年度 407件 319件 216件(12月末時点) ・留学生インターンシップ事業 (参加留学生) 令和5年度 令和6年度 令和7年度 1名 2名 0名(12月末時点)
	計	13,440	【事業の実績】 ・地元企業の貿易相談、翻訳・通訳業務、海外企業とのマッチング支援 (相談件数) 令和5年度 令和6年度 令和7年度 407件 319件 216件(12月末時点) ・留学生インターンシップ事業 (参加留学生) 令和5年度 令和6年度 令和7年度 1名 2名 0名(12月末時点)
備考欄			

経008	項目名	関西情報発信拠点推進事業費	新規事業
予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	241
年度	R8	所 属 名 経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】地域経済係 0857-30-8282		
款 商工費	【12次総の施策体系】3103		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 平成29年度より、主要商圏である関西圏において、麒麟のまち圏域1市6町（鳥取県：鳥取市・岩美町・若桜町・智頭町・八頭町、兵庫県：香美町・新温泉町）のブランド化を推進するため、大阪中之島に「麒麟のまち関西情報発信拠点」を整備・運営。圏域の広域的な連携により、交流人口の増加、移住促進、地元産品の販路拡大を図っている。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 麒麟のまち圏域での広域的な連携により、交流人口の増加、移住定住の促進、地元産品の販路拡大を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容】 麒麟のまち関西情報発信拠点の施設の管理運営及び本施設を拠点とした各種プロモーション事業を行う。 ・麒麟のまち関西情報発信拠点の観光、地元産品、移住定住等の情報発信 ・地元食材を使用した飲食販売及び地元産品の販売等による販路拡大に向けた取組の実施 ・好調な外国人観光客の流れを圏域へ誘導するインバウンドの促進 ※令和4年度から6年度で3年間の委託期間が満了となり、令和7年度から3年間プロポーザルにより選定された株式会社ビーエムエスと管理運営委託契約を締結している。		
前年度当初予算額	22,733	【事業の実績】 (施設利用者数) (売上金額) 令和5年度 35,068人 46,569千円 令和6年度 34,041人 46,949千円 令和7年度 24,417人 31,215千円(見込み) ※令和4年度～令和6年度は中央フードサービス株式会社が管理運営、 令和7年度～令和9年度は株式会社ビーエムエスが管理運営。	
本年度要求額	21,220	【事業の実績】 (施設利用者数) (売上金額) 令和5年度 35,068人 46,569千円 令和6年度 34,041人 46,949千円 令和7年度 24,417人 31,215千円(見込み) ※令和4年度～令和6年度は中央フードサービス株式会社が管理運営、 令和7年度～令和9年度は株式会社ビーエムエスが管理運営。	
総務部長段階査定額	21,220	【事業の実績】 (施設利用者数) (売上金額) 令和5年度 35,068人 46,569千円 令和6年度 34,041人 46,949千円 令和7年度 24,417人 31,215千円(見込み) ※令和4年度～令和6年度は中央フードサービス株式会社が管理運営、 令和7年度～令和9年度は株式会社ビーエムエスが管理運営。	
市長段階査定額	21,220	【事業の実績】 (施設利用者数) (売上金額) 令和5年度 35,068人 46,569千円 令和6年度 34,041人 46,949千円 令和7年度 24,417人 31,215千円(見込み) ※令和4年度～令和6年度は中央フードサービス株式会社が管理運営、 令和7年度～令和9年度は株式会社ビーエムエスが管理運営。	
区分	本年度予算額	【事業の実績】 (施設利用者数) (売上金額) 令和5年度 35,068人 46,569千円 令和6年度 34,041人 46,949千円 令和7年度 24,417人 31,215千円(見込み) ※令和4年度～令和6年度は中央フードサービス株式会社が管理運営、 令和7年度～令和9年度は株式会社ビーエムエスが管理運営。	
財源内訳	国・県支出金	10,592	【事業の実績】 (施設利用者数) (売上金額) 令和5年度 35,068人 46,569千円 令和6年度 34,041人 46,949千円 令和7年度 24,417人 31,215千円(見込み) ※令和4年度～令和6年度は中央フードサービス株式会社が管理運営、 令和7年度～令和9年度は株式会社ビーエムエスが管理運営。
	地方債	0	【事業の実績】 (施設利用者数) (売上金額) 令和5年度 35,068人 46,569千円 令和6年度 34,041人 46,949千円 令和7年度 24,417人 31,215千円(見込み) ※令和4年度～令和6年度は中央フードサービス株式会社が管理運営、 令和7年度～令和9年度は株式会社ビーエムエスが管理運営。
	その他	0	【事業の実績】 (施設利用者数) (売上金額) 令和5年度 35,068人 46,569千円 令和6年度 34,041人 46,949千円 令和7年度 24,417人 31,215千円(見込み) ※令和4年度～令和6年度は中央フードサービス株式会社が管理運営、 令和7年度～令和9年度は株式会社ビーエムエスが管理運営。
	一般財源	10,628	【事業の実績】 (施設利用者数) (売上金額) 令和5年度 35,068人 46,569千円 令和6年度 34,041人 46,949千円 令和7年度 24,417人 31,215千円(見込み) ※令和4年度～令和6年度は中央フードサービス株式会社が管理運営、 令和7年度～令和9年度は株式会社ビーエムエスが管理運営。
	計	21,220	【事業の実績】 (施設利用者数) (売上金額) 令和5年度 35,068人 46,569千円 令和6年度 34,041人 46,949千円 令和7年度 24,417人 31,215千円(見込み) ※令和4年度～令和6年度は中央フードサービス株式会社が管理運営、 令和7年度～令和9年度は株式会社ビーエムエスが管理運営。
備考欄			

経009	項目名	雇用促進協議会支援事業費	新規事業
予算書項目	雇用対策事業費	ページ	241
年度	R8	所 属 名 経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】雇用政策係 0857-30-8284		
款 商工費	【12次総の施策体系】3101		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 少子高齢化や人口減少が進む中、若者の県外流出や雇用のミスマッチによる早期離職などにより、地元企業の人材確保・人材育成は喫緊の課題となっている。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 市内の雇用創造及び雇用促進に関係している機関及び団体が集まり、労働需給の均衡に向けた諸課題の解決に向けて意見交換を行うとともに、構成員各個が施策推進に向けた連携を図ることにより、本市の経済発展及び雇用創造並びに雇用促進に寄与することを目的に設置される鳥取市雇用促進協議会が事業実施することで人材の安定確保に取り組む。		
(単位:千円)	【事業の内容】 協議会が①若者の地元定着促進事業 ②若者の職場定着促進事業を実施する。		
前年度当初予算額	1,238	【事業の実績】 令和5年度 高校生の出張企業見学会(参加校:3校 企業16社・参加者177人) 地元企業早期ブランディング事業(参加校:3校 参加者:599人 参加企業:34社) 若者の職場定着促進事業(セミナー1回開催・参加者31社37人、採用コンサルティング・2社)	
本年度要求額	1,493	令和6年度 高校生の出張企業見学会(参加校:3校 企業15社・参加者170人) 地元企業早期ブランディング事業(参加校:5校 参加者:622人 参加企業:35社) 若者の職場定着促進事業(セミナー1回開催・参加者18社21人)	
総務部長段階査定額	1,238	令和7年度 高校生の出張企業見学会(参加校:2校 企業社8社・参加者89人) 地元企業早期ブランディング事業(参加校:4校 参加者:625人 参加企業:37社) 若者の職場定着促進事業(セミナー1回開催予定) 大学生向け地元定着事業(ワークショップ1回開催・参加学生12人)	
市長段階査定額	1,238	【事業の内容】 協議会が①若者の地元定着促進事業 ②若者の職場定着促進事業を実施する。	
区分	本年度予算額	【事業の実績】 令和5年度 高校生の出張企業見学会(参加校:3校 企業16社・参加者177人) 地元企業早期ブランディング事業(参加校:3校 参加者:599人 参加企業:34社) 若者の職場定着促進事業(セミナー1回開催・参加者31社37人、採用コンサルティング・2社)	
財源内訳		令和6年度 高校生の出張企業見学会(参加校:3校 企業15社・参加者170人) 地元企業早期ブランディング事業(参加校:5校 参加者:622人 参加企業:35社) 若者の職場定着促進事業(セミナー1回開催・参加者18社21人)	
国・県支出金	0	令和7年度 高校生の出張企業見学会(参加校:2校 企業社8社・参加者89人) 地元企業早期ブランディング事業(参加校:4校 参加者:625人 参加企業:37社) 若者の職場定着促進事業(セミナー1回開催予定) 大学生向け地元定着事業(ワークショップ1回開催・参加学生12人)	
地方債	0	【事業の内容】 協議会が①若者の地元定着促進事業 ②若者の職場定着促進事業を実施する。	
その他	0	【事業の実績】 令和5年度 高校生の出張企業見学会(参加校:3校 企業16社・参加者177人) 地元企業早期ブランディング事業(参加校:3校 参加者:599人 参加企業:34社) 若者の職場定着促進事業(セミナー1回開催・参加者31社37人、採用コンサルティング・2社)	
一般財源	1,238	令和6年度 高校生の出張企業見学会(参加校:3校 企業15社・参加者170人) 地元企業早期ブランディング事業(参加校:5校 参加者:622人 参加企業:35社) 若者の職場定着促進事業(セミナー1回開催・参加者18社21人)	
計	1,238	令和7年度 高校生の出張企業見学会(参加校:2校 企業社8社・参加者89人) 地元企業早期ブランディング事業(参加校:4校 参加者:625人 参加企業:37社) 若者の職場定着促進事業(セミナー1回開催予定) 大学生向け地元定着事業(ワークショップ1回開催・参加学生12人)	
備考欄			

経010	項目名	障がい者雇用奨励金	新規事業
予算書項目	雇用対策事業費	ページ	241
年度	R8	所 属 名 経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】雇用政策係 0857-30-8284		
款 商工費	【12次総の施策体系】3101		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 鳥取県下の障がい者雇用率は2.62%(令和7年6月1日現在)と、令和7年6月1日現在の法定雇用率2.5%を上回る状況にある。その一方で、法定雇用率達成企業は、314企業・57.6%に留まっている。また、民間企業における障がい者の法定雇用率は、令和8年7月から2.7%にさらに引き上げられることとなっており、一層の障がい者雇用の促進を図る必要がある。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 障がい者雇用を検討する市内事業所に対し、市として奨励金を交付することで、障がい者雇用の促進を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容】 障がい者雇用の経験のない中小企業が、障がい者を初めて雇用し、雇用継続した場合に奨励金を支給する。		
前年度当初予算額	180	【事業の実績】 令和5年度 1件 45千円 令和6年度 1件 45千円 令和7年度 1件 45千円(12月末時点)	
本年度要求額	150	【事業の内容】 障がい者雇用の経験のない中小企業が、障がい者を初めて雇用し、雇用継続した場合に奨励金を支給する。	
総務部長段階査定額	150	【事業の実績】 令和5年度 1件 45千円 令和6年度 1件 45千円 令和7年度 1件 45千円(12月末時点)	
市長段階査定額	150	【事業の内容】 障がい者雇用の経験のない中小企業が、障がい者を初めて雇用し、雇用継続した場合に奨励金を支給する。	
区分	本年度予算額	【事業の実績】 令和5年度 1件 45千円 令和6年度 1件 45千円 令和7年度 1件 45千円(12月末時点)	
財源内訳		【事業の内容】 障がい者雇用の経験のない中小企業が、障がい者を初めて雇用し、雇用継続した場合に奨励金を支給する。	
国・県支出金	0	【事業の実績】 令和5年度 1件 45千円 令和6年度 1件 45千円 令和7年度 1件 45千円(12月末時点)	
地方債	0	【事業の内容】 障がい者雇用の経験のない中小企業が、障がい者を初めて雇用し、雇用継続した場合に奨励金を支給する。	
その他	0	【事業の実績】 令和5年度 1件 45千円 令和6年度 1件 45千円 令和7年度 1件 45千円(12月末時点)	
一般財源	150	【事業の内容】 障がい者雇用の経験のない中小企業が、障がい者を初めて雇用し、雇用継続した場合に奨励金を支給する。	
計	150	【事業の実績】 令和5年度 1件 45千円 令和6年度 1件 45千円 令和7年度 1件 45千円(12月末時点)	
備考欄			

経011	項目名	人材確保推進事業費	新規事業
予算書項目	雇用対策事業費	ページ	241
年度	R8	所 属 名 経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】雇用政策係 0857-30-8284		
款 商工費	【12次総の施策体系】3101		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 少子高齢化の進行により、労働力人口の減少が見込まれる中、人材不足分野や成長分野における人材確保が特に課題となっている。就職支援に向けては、平成31年1月15日に「鳥取市と鳥取労働局との雇用対策協定」を締結し、鳥取労働局やハローワーク鳥取と連携した取組を推進している。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 市内企業が求める多様な人材を市内外から確保できる事業を推進し、地域経済の活性化を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容】 ① 人材確保及び大学生等の市内就職を促進するため、自社の魅力発信や人材採用に係る経費の一部を助成する。 ② 従業員の奨学金返済を支援する制度を設けている事業者に対して、その制度に基づき支給する手当の一部を補助する。 ③ 「鳥取市と鳥取労働局との雇用対策協定」に基づき、ハローワーク鳥取と連携した事業を実施する。 ④ 「鳥取市、LASSIC及び鳥取銀行による中小企業者へのリモート人材活用に関する協定書」に基づく事業を実施する。		
前年度当初予算額	1,199	【事業の実績】 ① 令和5年度 1件 令和6年度 2件 令和7年度 2件(見込み) ② 令和5年度 3件 令和6年度 4件 令和7年度 5件(見込み) ③ 障がい者就職面接会、介護事業所説明会、高齢者就職相談会、子育て世代向け就職セミナー ④ リモートワーカー等外部人材活用補助金 令和5年度 2件 令和6年度 2件 令和7年度 3件(見込み) リモートワーカー活用セミナー及び伴走支援 セミナー参加者：令和5年度 49名、令和6年度 36名、令和7年度 38名 伴走支援 10社(見込み)	
本年度要求額	6,080	【事業の実績】	
総務部長段階査定額	6,080	① 人材確保及び大学生等の市内就職を促進するため、自社の魅力発信や人材採用に係る経費の一部を助成する。	
市長段階査定額	6,080	② 従業員の奨学金返済を支援する制度を設けている事業者に対して、その制度に基づき支給する手当の一部を補助する。	
区分	本年度予算額	③ 「鳥取市と鳥取労働局との雇用対策協定」に基づき、ハローワーク鳥取と連携した事業を実施する。	
財源内訳		④ 「鳥取市、LASSIC及び鳥取銀行による中小企業者へのリモート人材活用に関する協定書」に基づく事業を実施する。	
国・県支出金	1,950	【事業の実績】	
地方債	0	① 令和5年度 1件 令和6年度 2件 令和7年度 2件(見込み)	
その他	0	② 令和5年度 3件 令和6年度 4件 令和7年度 5件(見込み)	
一般財源	4,130	③ 障がい者就職面接会、介護事業所説明会、高齢者就職相談会、子育て世代向け就職セミナー	
計	6,080	④ リモートワーカー等外部人材活用補助金 令和5年度 2件 令和6年度 2件 令和7年度 3件(見込み) リモートワーカー活用セミナー及び伴走支援 セミナー参加者：令和5年度 49名、令和6年度 36名、令和7年度 38名 伴走支援 10社(見込み)	
備考欄			

経012	項目名	伝統工芸等後継者育成支援事業費	新規事業
予算書項目	伝統産業等支援事業費	ページ	241
年度	R8	所 属 名 経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】地域経済係 0857-30-8282		
款 商工費	【12次総の施策体系】3103		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 地域の歴史的、文化的財産である伝統工芸における後継者不足は深刻となっている。技術習得にも時間を要し、その間の生計維持が困難であるため、後継者育成について支援し、伝統工芸技術の伝承を図る必要がある。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 伝統工芸等の技術を伝承するため、県内外に向けて情報を発信し後継者の募集を行う。また、後継者の受入れを行う事業者と研修従事者に対し助成を行い、伝統工芸の保存及び活性化を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容】 伝統工芸等後継者育成支援事業補助金の交付。 ・研修受入助成(月額5万円) ・研修手当(月額上限鳥取労働局長が公示する1時間当たりの最低賃金額×8時間×15日) ・同伴家族(同伴家族1人当たり月額3万円) ・研修準備費(研修1年目 3万円、研修2年目以降 1万円) ・住宅手当・通学手当(賃借料(月額)と交通費(月額)の合算額と月額3万3千円のいずれか低い方)		
前年度当初予算額	1,648	【事業の実績】 令和5年度 研修希望者なし 令和6年度 650千円(和紙1件) ※研修生の体調不良により中止 令和7年度 研修希望者なし(見込み)	
本年度要求額	5,855	【事業の実績】	
総務部長段階査定額	4,433	① 人材確保及び大学生等の市内就職を促進するため、自社の魅力発信や人材採用に係る経費の一部を助成する。	
市長段階査定額	4,433	② 従業員の奨学金返済を支援する制度を設けている事業者に対して、その制度に基づき支給する手当の一部を補助する。	
区分	本年度予算額	③ 「鳥取市と鳥取労働局との雇用対策協定」に基づき、ハローワーク鳥取と連携した事業を実施する。	
財源内訳		④ 「鳥取市、LASSIC及び鳥取銀行による中小企業者へのリモート人材活用に関する協定書」に基づく事業を実施する。	
国・県支出金	2,490	【事業の実績】	
地方債	0	① 令和5年度 1件 令和6年度 2件 令和7年度 2件(見込み)	
その他	0	② 令和5年度 3件 令和6年度 4件 令和7年度 5件(見込み)	
一般財源	1,943	③ 障がい者就職面接会、介護事業所説明会、高齢者就職相談会、子育て世代向け就職セミナー	
計	4,433	④ リモートワーカー等外部人材活用補助金 令和5年度 2件 令和6年度 2件 令和7年度 3件(見込み) リモートワーカー活用セミナー及び伴走支援 セミナー参加者：令和5年度 49名、令和6年度 36名、令和7年度 38名 伴走支援 10社(見込み)	
備考欄			

経〇13	項目名	ふるさと起業家支援プロジェクト事業費	新規事業
予算書項目	新規創業支援事業費	ページ	241
年度	R8	所 属 名 経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】地域経済係 0857-30-8282		
款 商工費	【12次総の施策体系】3101		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 新たな起業や新事業の創出は、地域産業に刺激を与え、地域活性化の源泉となる可能性を秘めた取組であり、本市においては融資、まちづくりファンドによる支援等を実施している。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 本市の起業家に対して、ふるさと納税制度を活用し、資金調達の手続きを簡便化するクラウドファンディング型の支援事業を実施することで、起業を促すとともに、ふるさと納税の仕組みを活用して地域の外から資金を調達することによって、地域経済の好循環の拡大を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容】 (1) ふるさと起業家支援プロジェクト補助金(特別交付税対象) 起業家の取組について、クラウドファンディングの手法により資金調達を行うとともに、本市が上乗せ補助を行う。 クラウドファンディング調達相当額: 補助率10/10 市による上乗せ補助額: 補助率1/2、上限1,000千円 (クラウドファンディング調達相当額を超えない範囲で交付) (2) 伴走型スタートアップ支援補助金 商工会議所、商工会等の支援機関の伴走支援を受ける起業家に対して、起業初期に必要な経費の一部を支援する。(補助率1/2、上限100千円)		
前年度当初予算額	2,542	【事業の実績】 (1) 令和6年度 0件 令和7年度 0件 (2) 令和6年度 12件 令和7年度 26件(見込み)	
本年度要求額	3,521	※その他財源の寄付金は、クラウドファンディング型ふるさと納税	
総務部長段階査定額	2,521	【事業の内容】(1) ふるさと起業家支援プロジェクト補助金(特別交付税対象) 起業家の取組について、クラウドファンディングの手法により資金調達を行うとともに、本市が上乗せ補助を行う。 クラウドファンディング調達相当額: 補助率10/10 市による上乗せ補助額: 補助率1/2、上限1,000千円 (クラウドファンディング調達相当額を超えない範囲で交付) (2) 伴走型スタートアップ支援補助金 商工会議所、商工会等の支援機関の伴走支援を受ける起業家に対して、起業初期に必要な経費の一部を支援する。(補助率1/2、上限100千円)	
市長段階査定額	2,521	【事業の実績】 (1) 令和6年度 0件 令和7年度 0件 (2) 令和6年度 12件 令和7年度 26件(見込み)	
区分	本年度予算額	【事業の内容】(1) ふるさと起業家支援プロジェクト補助金(特別交付税対象) 起業家の取組について、クラウドファンディングの手法により資金調達を行うとともに、本市が上乗せ補助を行う。 クラウドファンディング調達相当額: 補助率10/10 市による上乗せ補助額: 補助率1/2、上限1,000千円 (クラウドファンディング調達相当額を超えない範囲で交付) (2) 伴走型スタートアップ支援補助金 商工会議所、商工会等の支援機関の伴走支援を受ける起業家に対して、起業初期に必要な経費の一部を支援する。(補助率1/2、上限100千円)	
財源内訳		【事業の実績】 (1) 令和6年度 0件 令和7年度 0件 (2) 令和6年度 12件 令和7年度 26件(見込み)	
国・県支出金	0	【事業の内容】(1) ふるさと起業家支援プロジェクト補助金(特別交付税対象) 起業家の取組について、クラウドファンディングの手法により資金調達を行うとともに、本市が上乗せ補助を行う。 クラウドファンディング調達相当額: 補助率10/10 市による上乗せ補助額: 補助率1/2、上限1,000千円 (クラウドファンディング調達相当額を超えない範囲で交付) (2) 伴走型スタートアップ支援補助金 商工会議所、商工会等の支援機関の伴走支援を受ける起業家に対して、起業初期に必要な経費の一部を支援する。(補助率1/2、上限100千円)	
地方債	0	【事業の実績】 (1) 令和6年度 0件 令和7年度 0件 (2) 令和6年度 12件 令和7年度 26件(見込み)	
その他	1,000	【事業の内容】(1) ふるさと起業家支援プロジェクト補助金(特別交付税対象) 起業家の取組について、クラウドファンディングの手法により資金調達を行うとともに、本市が上乗せ補助を行う。 クラウドファンディング調達相当額: 補助率10/10 市による上乗せ補助額: 補助率1/2、上限1,000千円 (クラウドファンディング調達相当額を超えない範囲で交付) (2) 伴走型スタートアップ支援補助金 商工会議所、商工会等の支援機関の伴走支援を受ける起業家に対して、起業初期に必要な経費の一部を支援する。(補助率1/2、上限100千円)	
一般財源	1,521	【事業の実績】 (1) 令和6年度 0件 令和7年度 0件 (2) 令和6年度 12件 令和7年度 26件(見込み)	
計	2,521	【事業の内容】(1) ふるさと起業家支援プロジェクト補助金(特別交付税対象) 起業家の取組について、クラウドファンディングの手法により資金調達を行うとともに、本市が上乗せ補助を行う。 クラウドファンディング調達相当額: 補助率10/10 市による上乗せ補助額: 補助率1/2、上限1,000千円 (クラウドファンディング調達相当額を超えない範囲で交付) (2) 伴走型スタートアップ支援補助金 商工会議所、商工会等の支援機関の伴走支援を受ける起業家に対して、起業初期に必要な経費の一部を支援する。(補助率1/2、上限100千円)	
備考欄			

経〇14	項目名	地域経済循環創造事業費	新規事業
予算書項目	新規創業支援事業費	ページ	241
年度	R8	所 属 名 経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】地域経済係 0857-30-8282		
款 商工費	【12次総の施策体系】3101		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 地域資源を活かした先進的で持続可能な事業を実施しようとする民間事業者等に対し、その事業化の取組を促進し、地域での経済循環の創造を推進する。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 地域の人材・資源・資金を活用した地域課題の解決に資する起業・新規事業を支援し、地域の経済循環を創出・拡大することを目的とする。 鳥取砂丘東側の遊休施設を改修し、宿泊業・観光業(旅行代理業)・飲食業を行う。本市を代表する観光地である鳥取砂丘中心部の景観の改善が図られ、インバウンドを含めた観光業の活性化により地域経済の好循環が期待される。		
(単位:千円)	【事業の内容】 ローカル10000プロジェクト(国庫補助事業) 産官学金労の連携により、地域の資源と資金を活用した地域密着型事業の創業・第二創業・新規事業立ち上げを支援する。 ・補助対象経費 施設整備費、機械装置費、備品費 ・負担割合 国1/2 地方1/2 ※地方分については特別交付税措置(1/2)あり		
前年度当初予算額	0	【事業の実績】	
本年度要求額	35,000	【事業の内容】(1) ふるさと起業家支援プロジェクト補助金(特別交付税対象) 起業家の取組について、クラウドファンディングの手法により資金調達を行うとともに、本市が上乗せ補助を行う。 クラウドファンディング調達相当額: 補助率10/10 市による上乗せ補助額: 補助率1/2、上限1,000千円 (クラウドファンディング調達相当額を超えない範囲で交付) (2) 伴走型スタートアップ支援補助金 商工会議所、商工会等の支援機関の伴走支援を受ける起業家に対して、起業初期に必要な経費の一部を支援する。(補助率1/2、上限100千円)	
総務部長段階査定額	35,000	【事業の実績】 (1) 令和6年度 0件 令和7年度 0件 (2) 令和6年度 12件 令和7年度 26件(見込み)	
市長段階査定額	35,000	【事業の内容】(1) ふるさと起業家支援プロジェクト補助金(特別交付税対象) 起業家の取組について、クラウドファンディングの手法により資金調達を行うとともに、本市が上乗せ補助を行う。 クラウドファンディング調達相当額: 補助率10/10 市による上乗せ補助額: 補助率1/2、上限1,000千円 (クラウドファンディング調達相当額を超えない範囲で交付) (2) 伴走型スタートアップ支援補助金 商工会議所、商工会等の支援機関の伴走支援を受ける起業家に対して、起業初期に必要な経費の一部を支援する。(補助率1/2、上限100千円)	
区分	本年度予算額	【事業の内容】(1) ふるさと起業家支援プロジェクト補助金(特別交付税対象) 起業家の取組について、クラウドファンディングの手法により資金調達を行うとともに、本市が上乗せ補助を行う。 クラウドファンディング調達相当額: 補助率10/10 市による上乗せ補助額: 補助率1/2、上限1,000千円 (クラウドファンディング調達相当額を超えない範囲で交付) (2) 伴走型スタートアップ支援補助金 商工会議所、商工会等の支援機関の伴走支援を受ける起業家に対して、起業初期に必要な経費の一部を支援する。(補助率1/2、上限100千円)	
財源内訳		【事業の実績】 (1) 令和6年度 0件 令和7年度 0件 (2) 令和6年度 12件 令和7年度 26件(見込み)	
国・県支出金	17,500	【事業の内容】(1) ふるさと起業家支援プロジェクト補助金(特別交付税対象) 起業家の取組について、クラウドファンディングの手法により資金調達を行うとともに、本市が上乗せ補助を行う。 クラウドファンディング調達相当額: 補助率10/10 市による上乗せ補助額: 補助率1/2、上限1,000千円 (クラウドファンディング調達相当額を超えない範囲で交付) (2) 伴走型スタートアップ支援補助金 商工会議所、商工会等の支援機関の伴走支援を受ける起業家に対して、起業初期に必要な経費の一部を支援する。(補助率1/2、上限100千円)	
地方債	0	【事業の実績】 (1) 令和6年度 0件 令和7年度 0件 (2) 令和6年度 12件 令和7年度 26件(見込み)	
その他	0	【事業の内容】(1) ふるさと起業家支援プロジェクト補助金(特別交付税対象) 起業家の取組について、クラウドファンディングの手法により資金調達を行うとともに、本市が上乗せ補助を行う。 クラウドファンディング調達相当額: 補助率10/10 市による上乗せ補助額: 補助率1/2、上限1,000千円 (クラウドファンディング調達相当額を超えない範囲で交付) (2) 伴走型スタートアップ支援補助金 商工会議所、商工会等の支援機関の伴走支援を受ける起業家に対して、起業初期に必要な経費の一部を支援する。(補助率1/2、上限100千円)	
一般財源	17,500	【事業の実績】 (1) 令和6年度 0件 令和7年度 0件 (2) 令和6年度 12件 令和7年度 26件(見込み)	
計	35,000	【事業の内容】(1) ふるさと起業家支援プロジェクト補助金(特別交付税対象) 起業家の取組について、クラウドファンディングの手法により資金調達を行うとともに、本市が上乗せ補助を行う。 クラウドファンディング調達相当額: 補助率10/10 市による上乗せ補助額: 補助率1/2、上限1,000千円 (クラウドファンディング調達相当額を超えない範囲で交付) (2) 伴走型スタートアップ支援補助金 商工会議所、商工会等の支援機関の伴走支援を受ける起業家に対して、起業初期に必要な経費の一部を支援する。(補助率1/2、上限100千円)	
備考欄			

経015	項目名	商工会補助金	新規事業																				
予算書項目	中小企業・商業活性化対策事業費	ページ	241																				
年度	R8	所 属 名 経済観光部 経済・雇用戦略課																					
会計名	事業の概要																						
一般会計	【問合せ先】地域経済係 0857-30-8282																						
款 商工費	【12次総の施策体系】3102、3103																						
項 商工費	【事業の経過及び背景】 平成19年4月1日に合併以前の旧町村にあった商工会が統合し、鳥取市東商工会、鳥取市南商工会、鳥取市西商工会の三商工会となり、各地域の主に小規模事業者の経営支援等を担っている。																						
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 商工業の振興と安定及び福祉の増進を図り、各地域の小規模事業者の経営支援等を行う事業に対して補助を行い、新市域の商業振興を図る。																						
(単位:千円)	【事業の内容】 三商工会の経営改善普及事業費、地域総合振興事業費に対して助成。																						
前年度当初予算額	24,600	【事業の実績】																					
本年度要求額	28,602	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>東商工会</td> <td>西商工会</td> <td>南商工会</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>6,150千円</td> <td>9,640千円</td> <td>8,850千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>6,110千円</td> <td>9,065千円</td> <td>8,840千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td>6,145千円</td> <td>9,550千円</td> <td>8,735千円</td> <td>(見込み)</td> </tr> </table>			東商工会	西商工会	南商工会		令和5年度	6,150千円	9,640千円	8,850千円		令和6年度	6,110千円	9,065千円	8,840千円		令和7年度	6,145千円	9,550千円	8,735千円	(見込み)
	東商工会	西商工会	南商工会																				
令和5年度	6,150千円	9,640千円	8,850千円																				
令和6年度	6,110千円	9,065千円	8,840千円																				
令和7年度	6,145千円	9,550千円	8,735千円	(見込み)																			
総務部長段階査定額	26,354	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>諸収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>		その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	諸収入	0	その他	0
その他財源の内訳																							
分担金	0																						
負担金	0																						
使用料	0																						
手数料	0																						
財産収入	0																						
寄付金	0																						
繰入金	0																						
諸収入	0																						
その他	0																						
市長段階査定額	26,354																						
区分	本年度予算額																						
財源内訳																							
国・県支出金	0																						
地方債	0																						
その他	0																						
一般財源	26,354																						
計	26,354																						
備考欄																							

経016	項目名	中小企業等支援事業費	新規事業																																				
予算書項目	中小企業・商業活性化対策事業費	ページ	241																																				
年度	R8	所 属 名 経済観光部 経済・雇用戦略課																																					
会計名	事業の概要																																						
一般会計	【問合せ先】地域経済係 0857-30-8282																																						
款 商工費	【12次総の施策体系】3102、3103																																						
項 商工費	【事業の経過及び背景】 本市の大部分を占める中小企業の事業連携、経営革新、新事業展開、新分野進出、創業、業態転換、マーケティングなどを研修会等を開催することにより支援する。																																						
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 市内において、鳥取県中小企業団体中央会に委託することにより、中小企業の活性化や次世代リーダーの育成支援、地域資源活用、新商品開発、販路開拓などを積極的に支援し、組織の強化と地域産業の振興を図る。																																						
(単位:千円)	【事業の内容】 中小企業を対象とした各種研修会の開催、経営指導並びに専門家派遣によるフォローアップ事業を行うため、鳥取県中小企業団体中央会に事業委託する。																																						
前年度当初予算額	2,050	<table border="1"> <tr> <td>令和5年度</td> <td>(1) 研修会事業</td> <td>各研修・セミナー</td> <td>10回</td> <td>参加者</td> <td>337人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(2) 支援事業</td> <td>各専門家講師招聘</td> <td>7回</td> <td>参加者</td> <td>82人</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>(1) 研修会事業</td> <td>各研修・セミナー</td> <td>10回</td> <td>参加者</td> <td>281人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(2) 支援事業</td> <td>各専門家講師招聘</td> <td>13回</td> <td>参加者</td> <td>160人</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td>(1) 研修会事業</td> <td>各研修・セミナー</td> <td>8回</td> <td>参加者</td> <td>160人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(2) 支援事業</td> <td>各専門家講師招聘</td> <td>6回</td> <td>参加者</td> <td>136人</td> </tr> </table>		令和5年度	(1) 研修会事業	各研修・セミナー	10回	参加者	337人		(2) 支援事業	各専門家講師招聘	7回	参加者	82人	令和6年度	(1) 研修会事業	各研修・セミナー	10回	参加者	281人		(2) 支援事業	各専門家講師招聘	13回	参加者	160人	令和7年度	(1) 研修会事業	各研修・セミナー	8回	参加者	160人		(2) 支援事業	各専門家講師招聘	6回	参加者	136人
令和5年度	(1) 研修会事業	各研修・セミナー	10回	参加者	337人																																		
	(2) 支援事業	各専門家講師招聘	7回	参加者	82人																																		
令和6年度	(1) 研修会事業	各研修・セミナー	10回	参加者	281人																																		
	(2) 支援事業	各専門家講師招聘	13回	参加者	160人																																		
令和7年度	(1) 研修会事業	各研修・セミナー	8回	参加者	160人																																		
	(2) 支援事業	各専門家講師招聘	6回	参加者	136人																																		
本年度要求額	1,000	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>諸収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>		その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	諸収入	0	その他	0																
その他財源の内訳																																							
分担金	0																																						
負担金	0																																						
使用料	0																																						
手数料	0																																						
財産収入	0																																						
寄付金	0																																						
繰入金	0																																						
諸収入	0																																						
その他	0																																						
総務部長段階査定額	1,000																																						
市長段階査定額	1,000																																						
区分	本年度予算額																																						
財源内訳																																							
国・県支出金	0																																						
地方債	0																																						
その他	0																																						
一般財源	1,000																																						
計	1,000																																						
備考欄																																							

経017	項目名	物産振興事業費	新規事業
予算書項目	物産振興事業費	ページ	241
年度	R8	所 属 名 経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】市場開拓係 0857-30-8283		
款 商工費	【12次総の施策体系】3103		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 本市の経済活性化を図るため、県外の物産展等に参加するほか、特産品のブランド化や国内外への販売を促進し物産の振興に取り組む。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 県外開催の物産展へ出展や、環境大学や地域商社、国際経済発展協議会、鳥取市公設卸売市場等と連携し、特産品のブランド化を図り、国内外に本市の特産品の知名度向上と販路拡大を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容】 ・環境大学(食ブランド創出):「とっとり市」評価分析改善、都市圏への販路開拓等 ・公設市場(地域商社):市場取扱食品PRイベント、商品開発、都市圏への販路開拓等 ・国際経済発展協議会:「とっとり市」越境(台湾)販路開拓等		
前年度当初予算額	2,543	【事業の実績】 ＜物産展等への出展＞ 1 阪神競馬場PR 京阪神地区でのらっきょう・梨のPRと交流促進 2 HOT連携(姫路市、岡山市)交流 姉妹都市交流事業に参加 3 郡山市交流 特産品等の物産販売を実施し姉妹都市交流を図る。 4 関西圏での物産交流 物産販売等を実施するとともに地域間交流 5 釧路大漁どんぼく 特産品等の物産販売等を実施し姉妹都市交流を図る。 6 尼崎競艇PR ボートピア鳥取設置を契機に平成22年行政協定を締結した尼崎市の交流を推進し、京阪神地域への情報発信を進めるため物産展を開催 ＜食ブランド事業＞R5～7年に特産品の成分分析を実施	
本年度要求額	7,503	＜食ブランド事業＞R5～7年に特産品の成分分析を実施	
総務部長段階査定額	7,297	【事業の実績】 ＜物産展等への出展＞ 1 阪神競馬場PR 京阪神地区でのらっきょう・梨のPRと交流促進 2 HOT連携(姫路市、岡山市)交流 姉妹都市交流事業に参加 3 郡山市交流 特産品等の物産販売を実施し姉妹都市交流を図る。 4 関西圏での物産交流 物産販売等を実施するとともに地域間交流 5 釧路大漁どんぼく 特産品等の物産販売等を実施し姉妹都市交流を図る。 6 尼崎競艇PR ボートピア鳥取設置を契機に平成22年行政協定を締結した尼崎市の交流を推進し、京阪神地域への情報発信を進めるため物産展を開催 ＜食ブランド事業＞R5～7年に特産品の成分分析を実施	
市長段階査定額	7,297	【事業の実績】 ＜物産展等への出展＞ 1 阪神競馬場PR 京阪神地区でのらっきょう・梨のPRと交流促進 2 HOT連携(姫路市、岡山市)交流 姉妹都市交流事業に参加 3 郡山市交流 特産品等の物産販売を実施し姉妹都市交流を図る。 4 関西圏での物産交流 物産販売等を実施するとともに地域間交流 5 釧路大漁どんぼく 特産品等の物産販売等を実施し姉妹都市交流を図る。 6 尼崎競艇PR ボートピア鳥取設置を契機に平成22年行政協定を締結した尼崎市の交流を推進し、京阪神地域への情報発信を進めるため物産展を開催 ＜食ブランド事業＞R5～7年に特産品の成分分析を実施	
区分	本年度予算額	【事業の実績】 ＜物産展等への出展＞ 1 阪神競馬場PR 京阪神地区でのらっきょう・梨のPRと交流促進 2 HOT連携(姫路市、岡山市)交流 姉妹都市交流事業に参加 3 郡山市交流 特産品等の物産販売を実施し姉妹都市交流を図る。 4 関西圏での物産交流 物産販売等を実施するとともに地域間交流 5 釧路大漁どんぼく 特産品等の物産販売等を実施し姉妹都市交流を図る。 6 尼崎競艇PR ボートピア鳥取設置を契機に平成22年行政協定を締結した尼崎市の交流を推進し、京阪神地域への情報発信を進めるため物産展を開催 ＜食ブランド事業＞R5～7年に特産品の成分分析を実施	
財源内訳		【事業の実績】 ＜物産展等への出展＞ 1 阪神競馬場PR 京阪神地区でのらっきょう・梨のPRと交流促進 2 HOT連携(姫路市、岡山市)交流 姉妹都市交流事業に参加 3 郡山市交流 特産品等の物産販売を実施し姉妹都市交流を図る。 4 関西圏での物産交流 物産販売等を実施するとともに地域間交流 5 釧路大漁どんぼく 特産品等の物産販売等を実施し姉妹都市交流を図る。 6 尼崎競艇PR ボートピア鳥取設置を契機に平成22年行政協定を締結した尼崎市の交流を推進し、京阪神地域への情報発信を進めるため物産展を開催 ＜食ブランド事業＞R5～7年に特産品の成分分析を実施	
国・県支出金	3,250	【事業の実績】 ＜物産展等への出展＞ 1 阪神競馬場PR 京阪神地区でのらっきょう・梨のPRと交流促進 2 HOT連携(姫路市、岡山市)交流 姉妹都市交流事業に参加 3 郡山市交流 特産品等の物産販売を実施し姉妹都市交流を図る。 4 関西圏での物産交流 物産販売等を実施するとともに地域間交流 5 釧路大漁どんぼく 特産品等の物産販売等を実施し姉妹都市交流を図る。 6 尼崎競艇PR ボートピア鳥取設置を契機に平成22年行政協定を締結した尼崎市の交流を推進し、京阪神地域への情報発信を進めるため物産展を開催 ＜食ブランド事業＞R5～7年に特産品の成分分析を実施	
地方債	0	【事業の実績】 ＜物産展等への出展＞ 1 阪神競馬場PR 京阪神地区でのらっきょう・梨のPRと交流促進 2 HOT連携(姫路市、岡山市)交流 姉妹都市交流事業に参加 3 郡山市交流 特産品等の物産販売を実施し姉妹都市交流を図る。 4 関西圏での物産交流 物産販売等を実施するとともに地域間交流 5 釧路大漁どんぼく 特産品等の物産販売等を実施し姉妹都市交流を図る。 6 尼崎競艇PR ボートピア鳥取設置を契機に平成22年行政協定を締結した尼崎市の交流を推進し、京阪神地域への情報発信を進めるため物産展を開催 ＜食ブランド事業＞R5～7年に特産品の成分分析を実施	
その他	0	【事業の実績】 ＜物産展等への出展＞ 1 阪神競馬場PR 京阪神地区でのらっきょう・梨のPRと交流促進 2 HOT連携(姫路市、岡山市)交流 姉妹都市交流事業に参加 3 郡山市交流 特産品等の物産販売を実施し姉妹都市交流を図る。 4 関西圏での物産交流 物産販売等を実施するとともに地域間交流 5 釧路大漁どんぼく 特産品等の物産販売等を実施し姉妹都市交流を図る。 6 尼崎競艇PR ボートピア鳥取設置を契機に平成22年行政協定を締結した尼崎市の交流を推進し、京阪神地域への情報発信を進めるため物産展を開催 ＜食ブランド事業＞R5～7年に特産品の成分分析を実施	
一般財源	4,047	【事業の実績】 ＜物産展等への出展＞ 1 阪神競馬場PR 京阪神地区でのらっきょう・梨のPRと交流促進 2 HOT連携(姫路市、岡山市)交流 姉妹都市交流事業に参加 3 郡山市交流 特産品等の物産販売を実施し姉妹都市交流を図る。 4 関西圏での物産交流 物産販売等を実施するとともに地域間交流 5 釧路大漁どんぼく 特産品等の物産販売等を実施し姉妹都市交流を図る。 6 尼崎競艇PR ボートピア鳥取設置を契機に平成22年行政協定を締結した尼崎市の交流を推進し、京阪神地域への情報発信を進めるため物産展を開催 ＜食ブランド事業＞R5～7年に特産品の成分分析を実施	
計	7,297	【事業の実績】 ＜物産展等への出展＞ 1 阪神競馬場PR 京阪神地区でのらっきょう・梨のPRと交流促進 2 HOT連携(姫路市、岡山市)交流 姉妹都市交流事業に参加 3 郡山市交流 特産品等の物産販売を実施し姉妹都市交流を図る。 4 関西圏での物産交流 物産販売等を実施するとともに地域間交流 5 釧路大漁どんぼく 特産品等の物産販売等を実施し姉妹都市交流を図る。 6 尼崎競艇PR ボートピア鳥取設置を契機に平成22年行政協定を締結した尼崎市の交流を推進し、京阪神地域への情報発信を進めるため物産展を開催 ＜食ブランド事業＞R5～7年に特産品の成分分析を実施	
備考欄			

経018	項目名	物産振興体制強化事業費	新規事業
予算書項目	物産振興事業費	ページ	241
年度	R8	所 属 名 経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】市場開拓係 0857-30-8283		
款 商工費	【12次総の施策体系】3103		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 物産振興による経済活性化を図るため、鳥取市観光コンベンション協会がまちパル鳥取で運営している「ふるさと物産館」での加工品や民芸品の展示・販売を支援。 物産のイメージアップやブランド化を図り、インターネットによる販路の拡大・開拓を促進するため、市公認インターネットショップ「とっとり市(いち)」を平成23年度に開設。連携中核都市圏事業として「麒麟のまち圏域」に拡大。令和7年度には越境EC機能を有するシステムにリニューアルするとともに、大型キャンペーンを行い、事業者の販路拡大を支援。運営していた協会が、成長を遂げた「とっとり市」を引き継ぐことで、物産振興の施策をスムーズに展開していく。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 実店舗とインターネットショップの効率的な運営推進体制を整備し、物産振興と観光発展への寄与並びに地産地消の推進を図る。また、生産者、事業者及び行政等をつなぐネットワークを構築し、販路拡大や開拓につながる新たなマッチングの充実を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容】 鳥取市物産振興体制強化事業補助金の交付 ・補助対象者:鳥取市観光コンベンション協会 ・事業内容:鳥取市ふるさと物産館の企画運営・広報及び販売先の紹介 とっとり市の企画運営・広報・キャンペーン等の企画		
前年度当初予算額	21,772	【事業の実績】	
本年度要求額	22,069	ふるさと物産館 とっとり市 (補助金額) (入込者) (売上件数) (売上)	
総務部長段階査定額	20,072	令和5年度 8,790千円 37,786人 17,970件 86,813千円 (別事業15,120千円)	
市長段階査定額	20,072	令和6年度 25,864千円 42,361人 15,970件 77,906千円	
区分	本年度予算額	令和7年度 21,772千円 47,000人 14,450件 88,000千円 (見込み)	
財源内訳		ふるさと物産館 とっとり市 (補助金額) (入込者) (売上件数) (売上)	
国・県支出金	10,036	令和5年度 8,790千円 37,786人 17,970件 86,813千円 (別事業15,120千円)	
地方債	0	令和6年度 25,864千円 42,361人 15,970件 77,906千円	
その他	0	令和7年度 21,772千円 47,000人 14,450件 88,000千円 (見込み)	
一般財源	10,036	ふるさと物産館 とっとり市 (補助金額) (入込者) (売上件数) (売上)	
計	20,072	令和5年度 8,790千円 37,786人 17,970件 86,813千円 (別事業15,120千円)	
備考欄			

経019	項目名	制度融資資金	新規事業
予算書項目	中小企業金融対策費	ページ	241
年度	R8	所属名 経済観光部 企業立地・支援課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】企業支援係 0857-20-3223		
款 商工費	【1 2次総の施策体系】3101		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 本市の地域経済は、多くの中小企業によって支えられている。地域経済の持続・発展を図るため、中小企業等の経営に対する支援が必要となっている。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 県と協調し、金融機関に対して資金運用の原資となる資金を預託することにより、低利な融資制度を運用することで、中小企業等の資金調達の円滑化と負担軽減を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容】 貸付実行した金融機関に対し、融資残高等に応じた額を預託する。		
前年度当初予算額	4,035,863	【事業の実績】 令和5年度 2,938,316千円 令和6年度 3,460,323千円 令和7年度 5,474,554千円(見込み)	
本年度要求額	8,017,149	※その他財源の諸収入は、貸付金元利収入	
総務部長段階査定額	8,017,149	【その他財源の内訳】	
市長段階査定額	8,017,149	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		諸収入	8,017,149
		その他	0
区分	本年度予算額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	8,017,149		
一般財源	0		
計	8,017,149		
備考欄			

経020	項目名	小規模事業者経営改善資金利子補助金	新規事業
予算書項目	中小企業金融対策費	ページ	241
年度	R8	所属名 経済観光部 企業立地・支援課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】企業支援係 0857-20-3223		
款 商工費	【1 2次総の施策体系】3101		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 日本政策金融公庫が取り扱う公的融資制度「小規模事業者経営改善資金制度(略称:マル経)」は、低金利・無担保・無保証人であることに加え、商工団体の経営指導を受けられるなどのメリットがあることから、本制度の活用を促進する必要がある。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 借入における利子負担を軽減することにより、必要な経営指導と資金借入れを促進することで、小規模事業者の事業継続を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容】 「小規模事業者経営改善資金」を借り入れた市内の小規模事業者に対し、2年間、利子相当額の一部を補助する。		
前年度当初予算額	909	【事業の実績】 令和5年度 210千円 令和6年度 428千円 令和7年度 1,229千円(見込み)	
本年度要求額	3,713	【その他財源の内訳】	
総務部長段階査定額	3,713	分担金	0
市長段階査定額	3,713	負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		諸収入	0
		その他	0
区分	本年度予算額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	3,713		
計	3,713		
備考欄			

経021	項目名	制度融資資金(新型コロナウイルス感染症対策)	新規事業
予算書項目	中小企業金融対策費	ページ	241
年度	R8	所 属 名 経済観光部 企業立地・支援課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】企業支援係 0857-20-3223		
款 商工費	【12次総の施策体系】3101		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 県と協調し、中小企業等に対して低利な融資制度による支援を行っている。このうち、地域経済変動対策資金（令和元年国際経済変動のうち新型コロナウイルス感染症に係るもの）が令和2年2月に発動された。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 県と協調し、金融機関に対して資金運用の原資となる資金を預託することにより、低利な融資制度を運用することで、中小企業者等の資金調達の円滑化と負担軽減を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容】 融資を行った金融機関に対し、融資残高等に応じた額を預託する。 ※預託対象は令和2年9月末までに保証申込された融資のみ。		
前年度当初予算額	6,748,101	【事業の実績】 令和5年度 9,777,144千円 令和6年度 8,027,559千円 令和7年度 4,947,044千円（見込み）	
本年度要求額	4,314,162	※その他財源の諸収入は、貸付金元利収入	
総務部長段階査定額	4,314,162	【事業の内訳】	
市長段階査定額	4,314,162	分担金 0 負担金 0 使用料 0 手数料 0 財産収入 0 寄付金 0 繰入金 0 諸収入 4,314,162 その他 0	
区 分	本年度予算額	備考欄	
財源内訳	計 4,314,162		
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	4,314,162		
一般財源	0		
計	4,314,162		

経022	項目名	企業誘致推進費	新規事業
予算書項目	企業誘致促進事業費	ページ	241
年度	R8	所 属 名 経済観光部 企業立地・支援課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】誘致・振興係 0857-20-3225		
款 商工費	【12次総の施策体系】3102		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 人口減少・高齢化の進行を踏まえ、本市の持続・発展に向けて、積極的に企業誘致に取り組んでいる。災害時における事業継続の観点や地政学的リスク等を背景に、県内外の企業の進出や設備投資に向けた動きが活発化している。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 本市への企業立地を促進することにより、民間投資の呼び込みによる税収増及び雇用創出のほか、関係・交流人口の拡大、移住・定住の促進を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容】		
前年度当初予算額	77,685	① 企業誘致 鳥取市関西事務所等との連携による県外企業訪問や視察受入	
本年度要求額	67,067	② 既存工業団地の維持管理 高浜工業団地（気高町）、山手工業団地（河原町）の環境整備	
総務部長段階査定額	54,252	③ 企業の脱炭素農業（温泉活用）参入の促進 気高町浜村地内温泉管敷設工事	
市長段階査定額	54,252	【事業の実績】	
区 分	本年度予算額	・誘致企業件数：令和5年度 7社 令和6年度 4社 令和7年度 6社（12月末現在）	
財源内訳	計 54,252	・企業訪問件数：令和5年度 242社 令和6年度 239社 令和7年度 240社（見込み）	
国・県支出金	23,177		
地方債	23,100		
その他	0		
一般財源	7,975		
計	54,252		
備考欄			

経O23	項目名	企業立地促進補助金	新規事業
予算書項目	企業誘致促進事業費	ページ	241
年度	R8	所 属 名 経済観光部 企業立地・支援課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】企業支援係 0857-20-3223 【12次総の施策体系】3102 【事業の経過及び背景】 人口減少・高齢化の進行を踏まえ、本市の持続・発展に向け、積極的に企業誘致に取り組んでいる。災害における事業承継の観点や地政学的リスクを背景に、県内外の企業の進出や設備投資に向けた動きが活発化している。		
款 商工費	【事業の目的及び効果】 企業の立地や設備投資を促進することにより、税収増や産業構造の高度化、雇用創出を図る。		
項 商工費	【事業の内容】		
目 商工業振興費	① 企業立地促進補助金（通常メニュー） ・対象業種：製造業、ソフトウェア業、情報処理・提供サービス業など ・補助金額：投資額×10%、上限200,000千円		
(単位:千円)	② 企業立地促進補助金（所得向上メニュー） ・対象事業：常用雇用者の所得内賃金の一定割合以上の向上を条件に、認定を受けた先端設備等導入計画に従った設備導入を支援 ・補助金額：投資額×25～50%、上限25,000千円～75,000千円		
前年度当初予算額	183,872	③ 情報通信関連企業立地促進補助金 ・対象業種：ソフトウェア業、デザイン業、インターネット付随サービス業など ・補助金額：貸室料×1/6または1/4、上限2,000～10,000千円	
本年度要求額	124,700	④ オフィス移転・新設支援事業補助金 ・対象事業：オフィスを本市内に移転・新設する事業、本市への視察を行う事業等 ・補助金額：テナント改修費・設備費等×1/4、1/3または1/2、上限1,500千円	
総務部長段階査定額	124,700	【事業の実績】	
市長段階査定額	124,700	令和5年度	
区分	本年度予算額	令和6年度	
財源内訳		令和7年度（見込み）	
国・県支出金	0	① 16社 452,803千円	9社 424,570千円
地方債	0	② 1社 75,000千円	1社 75,000千円
その他	14,017	③ 2社 1,305千円	2社 622千円
一般財源	110,683	④ 3社 1,567千円	2社 3,924千円
計	124,700	実績なし	
		4社 3,070千円	
		4社 2,677千円	
備考欄		※その他財源の繰入金は、地域振興基金繰入金	

経O24	項目名	まちなかビジネス・コミュニティ拠点管理運営事業費	新規事業
予算書項目	企業誘致促進事業費	ページ	241
年度	R8	所 属 名 経済観光部 企業立地・支援課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】誘致・振興係 0857-20-3225 【12次総の施策体系】3102、3402 【事業の経過及び背景】 本市は、中心市街地の再生に向け、企業誘致、起業・創業支援、地元企業変革などを柱とする「鳥取市まちなかビジネス・コミュニティ再生プラン」を策定し、当該戦略を推進するための拠点整備を進めている。		
款 商工費	【事業の目的及び効果】 官民が連携し、中心市街地に整備するビジネス・コミュニティ拠点において、企業誘致や起業・創業支援などの取組を行うことにより、新たな人の流れを創出することでエリアの価値を高め、民間投資の呼び込みにつなげる。		
項 商工費	【事業の内容】		
目 商工業振興費	① 県外企業誘致 県外企業に対するプロモーション活動、視察実施など		
(単位:千円)	② 施設管理運営 施設設備の維持管理、利用料の徴収・収納など		
前年度当初予算額	0	③ 起業・創業支援 起業に対する相談対応、専門家紹介、セミナー・イベント等の開催など	
本年度要求額	60,441	④ 企業変革支援 市内企業の新事業展開、DX化推進、働き方改革等に対する支援など	
総務部長段階査定額	59,718	※その他財源の使用料は、鳥取市ビジネス共創スクエアカトカミ使用料	
市長段階査定額	59,718		
区分	本年度予算額		
財源内訳			
国・県支出金	15,452		
地方債	0		
その他	20,256		
一般財源	24,010		
計	59,718		
備考欄			

経025	項目名	事業承継推進事業費	新規事業
予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	241
年度	R8	所属名	経済観光部 企業立地・支援課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】企業支援係 0857-20-3223		
款 商工費	【12次総の施策体系】3101		
項 商工費	【事業の経過及び背景】		
目 商工業振興費	鳥取県の後継者不在率は62.7%と全国5位（帝国データバンク調べ2025）の高水準となっており、地域経済が持続・発展していくうえで大きな課題となっている事を踏まえ、本市も専門機関等と連携しながら支援の取組を推進している。		
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】		
前年度当初予算額	4,112	事業承継に関する費用支援や個別相談会の開催により、本市における事業承継の促進を図ることで、地域経済の持続・発展に寄与する。	
本年度要求額	3,732	【事業の内容】	
総務部長段階査定額	3,702	① 事業承継推進補助金	
市長段階査定額	3,702	事業承継に関する融資制度利用に伴う利子の一部を補助する。 (※補助率2/3 補助期間 7年以内 限度額 700千円(単年度100千円)) 対象融資：制度融資「事業承継支援資金」、日本政策金融公庫「事業承継・集約・活性化支援資金(個人企業・小規模企業向け)」	
区分	本年度予算額	② 第三者承継支援補助金	
財源内訳		第三者への事業承継について専門機関に相談する際に生じる経費の一部を補助する。 (※補助率1/5 限度額1,000千円)	
国・県支出金	0	③ 個別相談会開催	
地方債	0	事業承継の掘り起こしを図るため、県事業承継引継ぎ支援センター及び商工会等と連携し、個別相談会を開催する。	
その他	0	【事業の実績】	
一般財源	3,702	令和5年度 ① 369千円 ②実績なし	
計	3,702	令和6年度 ① 434千円 ②1,000千円	
		令和7年度 ① 611千円 ②実績なし(見込み)	
		その他、首都圏での創業×I J Uターンイベントの開催	
備考欄			

経026	項目名	デジタル人材育成・活用プログラム実践事業費	新規事業
予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	241
年度	R8	所属名	経済観光部 企業立地・支援課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】誘致・振興係 0857-20-3225		
款 商工費	【12次総の施策体系】3101		
項 商工費	【事業の経過及び背景】		
目 商工業振興費	近年のデジタル技術の進展に伴い、都市部を中心にデジタルスキルを持つ人材が不足している状況を踏まえ、地域のデジタル人材を育成し、都市部等の企業とマッチングすることにより、企業誘致や定住人口の維持につなげる必要がある。		
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】		
前年度当初予算額	15,930	リモートワークを希望する市民等を対象に、デジタルスキルを学ぶ機会の提供や、習得したスキルを生かすことのできる企業とマッチングすることにより、雇用創出につなげる。また、県外で働くリモート人材に対し、本市に継続的に関わる機会を提供することにより、転職なき移住の促進を図る。	
本年度要求額	24,100	【事業の内容】	
総務部長段階査定額	14,600	① デジタル人材育成プログラムの構築	
市長段階査定額	14,600	② 県外企業（サテライトオフィス）誘致活動	
区分	本年度予算額	③ 各種プロモーション活動等	
財源内訳		【事業の実績】	
国・県支出金	7,300	① デジタル人材育成プログラム実施のための調査、構築	
地方債	0	② 鳥取視察ツアーの実施 2回(11月・3月予定)	
その他	0	③ リモートワーク人材向けアンケートによるニーズ調査の実施	
一般財源	7,300	デジタル人材育成プログラム特設サイトの開設、TV CMの放映などによる広報	
計	14,600		
備考欄			

経027	項目名	起業のまち「鳥取」創造プロジェクト事業費	新規事業
予算書項目	新規創業支援事業費	ページ	241
年度	R8	所属名 経済観光部 企業立地・支援課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】企業支援係 0857-20-3223		
款 商工費	【12次総の施策体系】3101		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 本市は、東部4町とともに、産業競争力強化法に基づく「創業支援事業計画」を策定し、鳥取商工会議所、県東部商工会など関係機関と連携しながら、起業・創業に対する各種支援を行っている。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 関係機関と連携し、起業・創業者に対する伴走型支援を行うことにより、地域の起業・創業の機運を高めることで、新陳代謝の促進による地域活性化を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容】 ① まちづくり投融资の利用者に対する経営サポート ② まちづくり融資の利用者に対する借入利子の一部補助		
前年度当初予算額	1,004	【事業の実績】	
本年度要求額	661	令和5年度 令和6年度 令和7年度 投資件数 : 実績なし 実績なし 実績なし 融資件数 : 実績なし 実績なし 1件 5,000千円(見込み) 利子補助額 : 1,194千円 972千円 1,004千円(見込み)	
総務部長段階査定額	661	【事業の実績】	
市長段階査定額	661	令和5年度 令和6年度 令和7年度 投資件数 : 実績なし 実績なし 実績なし 融資件数 : 実績なし 実績なし 1件 5,000千円(見込み) 利子補助額 : 1,194千円 972千円 1,004千円(見込み)	
区分	本年度予算額	【事業の実績】	
財源内訳	0	令和5年度 令和6年度 令和7年度 投資件数 : 実績なし 実績なし 実績なし 融資件数 : 実績なし 実績なし 1件 5,000千円(見込み) 利子補助額 : 1,194千円 972千円 1,004千円(見込み)	
国・県支出金	0	【事業の実績】	
地方債	0	令和5年度 令和6年度 令和7年度 投資件数 : 実績なし 実績なし 実績なし 融資件数 : 実績なし 実績なし 1件 5,000千円(見込み) 利子補助額 : 1,194千円 972千円 1,004千円(見込み)	
その他	0	【事業の実績】	
一般財源	661	令和5年度 令和6年度 令和7年度 投資件数 : 実績なし 実績なし 実績なし 融資件数 : 実績なし 実績なし 1件 5,000千円(見込み) 利子補助額 : 1,194千円 972千円 1,004千円(見込み)	
計	661	【事業の実績】	
備考欄			

経028	項目名	観光ボランティア活性化事業費	新規事業
予算書項目	観光活動費	ページ	243
年度	R8	所属名 経済観光部 観光・ジオパーク推進課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】観光振興係 0857-30-8292		
款 商工費	【12次総の施策体系】3202		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 本市を訪れる観光客の満足度を高めるため、観光に関わる事業者や観光ボランティアガイドのホスピタリティの向上を図る必要がある。		
目 観光費	【事業の目的及び効果】 本市のホスピタリティを強化し、おもてなしの心の醸成による観光振興を図る。 ① 観光ガイドを養成し、観光客に本市の魅力をPRする。 ② 観光大学を開催し、観光マイスターの育成によるホスピタリティの向上を目指す。		
(単位:千円)	【事業の内容】 ① 観光ボランティアガイド事業 1,231千円 観光ボランティアガイド団体の活動支援、まちなみガイドマップの作成など ② 観光大学事業 6,174千円 観光大学の開催による観光マイスターの育成、テキストの作成など		
前年度当初予算額	1,826	・委託先・補助金交付先(予定) ① (一社)鳥取市観光コンベンション協会 ② 鳥取市観光大学運営委員会	
本年度要求額	1,848	【事業の実績】	
総務部長段階査定額	1,848	令和5年度 1,820千円 令和6年度 1,793千円 令和7年度 1,826千円(見込み)	
市長段階査定額	1,848	【事業の実績】	
区分	本年度予算額	【事業の実績】	
財源内訳	308	【事業の実績】	
国・県支出金	0	【事業の実績】	
地方債	0	【事業の実績】	
その他	0	【事業の実績】	
一般財源	1,540	【事業の実績】	
計	1,848	【事業の実績】	
備考欄			

経029	項目名	文化芸術観光創造事業費	新規事業
予算書項目	観光活動費	ページ	243
年度	R8	所属名 経済観光部 観光・ジオパーク推進課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】観光政策係 0857 - 30 - 8291		
款 商工費	【1 2次総の施策体系】3202		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 NPO法人「鳥の劇場」は、本市から旧鹿野小学校舎等を借り受け、演劇公演を中心に多彩なプログラムを提供する「鳥の演劇祭」を毎年開催するなど、本市の文化芸術の振興や国内外への発信、鹿野地域の賑わい創出などに寄与している。		
目 観光費	【事業の目的及び効果】 「鳥の劇場」や城下町の町並みが残る鹿野町を舞台に誘客イベントを開催し、地域経済の活性化につなげる。		
(単位:千円)	【事業の内容】 温泉地を拠点に食や文化などの地域資源を体感できる「ONSENガストロノミーウォーキング」の開催		
前年度当初予算額	3,548	【事業の実績】 令和5年度 3,051千円 令和6年度 3,428千円 令和7年度 3,548千円(見込み)	
本年度要求額	2,313		
総務部長段階査定額	2,313	【事業の内訳】	
市長段階査定額	2,313	分担金 0 負担金 0 使用料 0 手数料 0 財産収入 0 寄付金 0 繰入金 0 諸収入 0 その他 0	
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金 1,156		
	地方債 0		
	その他 0		
	一般財源 1,157		
	計 2,313		
備考欄			

経030	項目名	周遊観光促進事業費(重点支援地方交付金)	新規事業
予算書項目	観光活動費	ページ	243
年度	R8	所属名 経済観光部 観光・ジオパーク推進課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】観光振興係 0857-30-8292		
款 商工費	【1 2次総の施策体系】3202		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 インバウンド需要のさらなる増加が見込まれる中、本市を訪れる外国人観光客の周遊を促すための二次交通の充実が求められている。		
目 観光費	【事業の目的及び効果】 本市の主要観光スポット等を巡る「ぐるっと鳥取周遊タクシー」の運行を支援することで、外国人観光客の誘客と周遊促進を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容】 ぐるっと鳥取周遊タクシーの運行(主体:鳥取ハイヤー共同組合) ・外国人観光客を対象に、3時間6,000円/台で乗車できる周遊タクシーを運行する。 ・運賃収入を除いた運行経費を予算の範囲内で支援(運行台数:約6,000台)		
前年度当初予算額	28,590	財源:物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	
本年度要求額	43,340	【事業の実績】 令和5年度 24,813千円(運行台数 2,950台) 令和6年度 28,402千円(運行台数 3,086台) 令和7年度 50,758千円(運行台数 5,533台)(見込み)	
総務部長段階査定額	43,340	【事業の内訳】	
市長段階査定額	43,340	分担金 0 負担金 0 使用料 0 手数料 0 財産収入 0 寄付金 0 繰入金 0 諸収入 0 その他 0	
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金 43,340		
	地方債 0		
	その他 0		
	一般財源 0		
	計 43,340		
備考欄			

経031	項目名	国際観光推進事業費	新規事業	○
予算書項目	観光宣伝事業費	ページ	243	
年度	R8			
会計名		事業の概要 【問合せ先】観光振興係 0857-30-8292 【12次総の施策体系】3202 【事業の経過及び背景】 インバウンド需要のさらなる増加に向けて、外国人観光客の受入態勢の充実を図るとともに、効果的な海外プロモーションに取り組む必要がある。 【事業の目的及び効果】 外国人観光客の受入環境の充実とおもてなし体制の強化を図るとともに、効果的な海外プロモーションを展開することにより、東アジア市場を中心に本市の知名度の向上や、国際観光の推進による地域経済の活性化を図る。 【事業の内容】 ① 諸外国への観光情報の発信、海外プロモーションの展開 18,716千円 ・ 海外旅行博への参加 ・ 海外メディアを活用した情報発信《拡充》 ・ 食の多様性対応の情報発信等 ② インバウンド受入体制の維持 27,551千円 国際観光客サポートセンターの運営 【事業の実績】 令和5年度 33,113千円 令和6年度 4,890千円 令和7年度 41,760千円（見込み）		
一般会計				
款	商工費			
項	商工費			
目	観光費			
(単位:千円)				
前年度当初予算額	40,958			
本年度要求額	46,267			
総務部長段階査定額	46,267			
市長段階査定額	46,267			
区分		本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	22,168		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	24,099		
	計	46,267		
備考欄				

経032	項目名	コンベンション誘致支援事業費	新規事業	
予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	243	
年度	R8			
会計名		事業の概要 【問合せ先】観光振興係 0857-30-8292 【12次総の施策体系】3202 【事業の経過及び背景】 学会や大規模会議のほか、スポーツ大会や合宿など、大人数の参加が見込まれるコンベンションの誘致は、開催地での宿泊や飲食等の消費につながることから、誘致活動を行う（公財）とっとりコンベンションビューローや（一社）鳥取市観光コンベンション協会を通じた開催支援を行う必要がある。 【事業の目的及び効果】 本市で開催を予定するコンベンションの主催者に対し助成金を交付することにより、本市でのコンベンション開催による観光振興を図る。 【事業の内容】 ①（公財）とっとりコンベンションビューローへの間接補助 11,000千円 ②（一社）鳥取市観光コンベンション協会への間接補助 2,000千円 【事業の実績】 令和5年度 ①3,120千円 ②1,926千円 令和6年度 ①2,569千円 ②1,711千円 令和7年度 ①5,275千円（見込み） ②2,200千円（見込み） ※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金		
一般会計				
款	商工費			
項	商工費			
目	観光費			
(単位:千円)				
前年度当初予算額	7,475			
本年度要求額	13,000			
総務部長段階査定額	13,000			
市長段階査定額	13,000			
区分		本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	13,000		
	一般財源	0		
	計	13,000		
備考欄				

経033	項目名	ループバス運行支援助成費	新規事業
予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	243
年度	R8	所属名 経済観光部 観光・ジオパーク推進課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】観光振興係 0857-30-8292		
款 商工費	【12次総の施策体系】3202		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 観光周遊バス「ループ麒麟獅子」は、鳥取砂丘を中心に市内の主要観光地を巡る周遊バスとして運行しており、観光客の二次交通として定着している。		
目 観光費	【事業の目的及び効果】 鳥取駅を起点に、鳥取砂丘や鳥取港（かにっこ館）、鳥取城跡などを周遊するルートで運行し、観光客の利便性や満足度の向上を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容】 (一社)鳥取市観光コンベンション協会に対し観光周遊バス「ループ麒麟獅子」の運行を委託する。 運行日:土・日・祝日(元日は除く)・振替休日・お盆(8/13~8/15) 便数:1日12便 運賃:1回乗車 大人400円、小人200円 1日乗車券 700円(大人・小人共通)		
前年度当初予算額	11,974	【事業の実績】 令和5年度 11,720千円 令和6年度 7,608千円 令和7年度 38,460千円(見込み)	
本年度要求額	3,663	※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金	
総務部長段階査定額	3,663	【事業の内容】	
市長段階査定額	3,663	【事業の実績】	
区分	本年度予算額	【事業の内容】	
財源内訳		【事業の実績】	
国・県支出金	0	【事業の内容】	
地方債	0	【事業の実績】	
その他	1,518	【事業の内容】	
一般財源	2,145	【事業の実績】	
計	3,663	【事業の内容】	
備考欄			

経034	項目名	因幡地域周遊バス運行支援助成費	新規事業
予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	243
年度	R8	所属名 経済観光部 観光・ジオパーク推進課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】観光振興係 0857-30-8292		
款 商工費	【12次総の施策体系】3202		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 「Gバス」は平成26年から運行を開始し、主に県東部エリアを周遊する二次交通として利用されている。近年は首都圏から鳥取空港を経由して訪れる観光客の利用が増加傾向にあり、今後はインバウンド需要のさらなる増加も見込まれることから、多様化する観光客のニーズを踏まえた運行が求められている。		
目 観光費	【事業の目的及び効果】 飛行機や列車等との接続を踏まえ、県東部エリアを巡る二次交通として、個人旅行者を対象にバスを運行することで、利便性や周遊性の向上を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容】 各コース運行予定回数 ①Geoコース:13回(うちインバウンド専用1回含む) ②原風景コース:4回		
前年度当初予算額	1,567	【事業の実績】 令和5年度 1,080千円 令和6年度 1,343千円 令和7年度 1,567千円(見込み)	
本年度要求額	1,450	【事業の内容】	
総務部長段階査定額	1,450	【事業の実績】	
市長段階査定額	1,450	【事業の内容】	
区分	本年度予算額	【事業の内容】	
財源内訳		【事業の実績】	
国・県支出金	725	【事業の内容】	
地方債	0	【事業の実績】	
その他	0	【事業の内容】	
一般財源	725	【事業の実績】	
計	1,450	【事業の内容】	
備考欄			

経035	項目名	砂の美術館管理運営費	新規事業
予算書項目	観光施設整備事業費	ページ	243
年度	R8	所属名 経済観光部 観光・ジオパーク推進課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】観光政策係 0857-30-8291		
款 商工費	【12次総の施策体系】3202		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 砂の美術館は、平成18年に第1期展示をスタートし、平成24年に世界初となる屋内砂像展示施設をオープン。平成30年1月に利用料金制に移行し、指定管理者による管理運営を行っている。		
目 観光費	【事業の目的及び効果】 世界初の砂像展示専門の美術館として、毎年テーマを変え、世界トップレベルの砂像彫刻家による作品を制作・展示し、観光振興及び地域の活性化を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容】		
前年度当初予算額	50,615	① 砂の美術館総合プロデュース業務	
本年度要求額	71,036	② 指定管理者（鳥取砂丘砂の美術館活性化共同企業体）による管理運営	
総務部長段階査定額	71,036	③ 砂像展示室空調設備の更新、遊歩道の修繕	
市長段階査定額	71,036	④ 砂像用砂の入替・精製、売店POSシステムの更新等	
		⑤ 展望駐車場の土地借上料等	
区分	本年度予算額	【事業の実績】	
国・県支出金	0	令和5年度 157,877千円（指定管理料、プロデュース業務料等）	
地方債	19,000	令和6年度 76,636千円（指定管理料、プロデュース業務料等）	
その他	52,036	令和7年度 68,796千円（指定管理料、プロデュース業務料等）（見込み）	
一般財源	0	※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金	
計	71,036	※その他財源の諸収入は、砂の美術館固定納付金	
備考欄			

経036	項目名	砂丘管理事業費	新規事業
予算書項目	鳥取砂丘管理事業費	ページ	243
年度	R8	所属名 経済観光部 観光・ジオパーク推進課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】ジオパーク推進係 0857-30-8293		
款 商工費	【12次総の施策体系】3202		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 鳥取砂丘は山陰海岸国立公園に指定され、毎年多くの観光客が訪れることから、保全と利活用の両立による適切な管理が求められている。		
目 観光費	【事業の目的及び効果】 鳥取砂丘を訪れる観光客の受入環境を整備し適切に管理することで、観光地としての魅力向上を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容】		
前年度当初予算額	80,816	① 鳥取砂丘海岸の漂着ゴミの収集、運搬、処理	
本年度要求額	95,965	② 鳥取砂丘及び周辺の清掃等維持管理	
総務部長段階査定額	95,965	③ ゴールデンウィーク等における鳥取砂丘周辺道路での渋滞対策の実施	
市長段階査定額	95,965	④ 鳥取砂丘景観保全再生事業負担金等	
		⑤ 鳥取砂丘西側の滞在環境の上質化の推進及び学校・社会教育団体など既存利用者の活動支援	
区分	本年度予算額	⑥ 鳥取砂丘観光案内AIチャットボットの導入《新規》	
国・県支出金	10,568	【事業の実績】	
地方債	0	令和5年度 45,609千円	
その他	83,901	令和6年度 60,262千円	
一般財源	1,496	令和7年度 79,231千円（見込み）	
計	95,965	※その他財源の財産収入は、普通財産土地及び建物貸付料	
備考欄	※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金		
		※その他財源の諸収入は、鳥取砂丘渋滞対策県負担金	

経037	項目名	鳥取砂丘イリュージョン開催補助金	新規事業
予算書項目	鳥取砂丘管理事業費	ページ	243
年度	R8	所 属 名 経済観光部 観光・ジオパーク推進課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】観光政策係 0857-30-8291		
款 商工費	【12次総の施策体系】3202		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 鳥取砂丘イリュージョンは、平成15年から民間団体により開催されており、平成28年から新たな民間が主体となった現在の鳥取砂丘イリュージョン実行委員会に対し、県市がイベント開催費を支援している。		
目 観光費	【事業の目的及び効果】 冬の鳥取砂丘の風物詩として定着している鳥取砂丘イリュージョンの開催を県と連携して支援することで鳥取砂丘の活性化を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容】 鳥取砂丘イリュージョン実行委員会に対する補助金の交付。		
前年度当初予算額	7,500	【事業の実績】 令和5年度 7,500千円 令和6年度 7,500千円 令和7年度 7,500千円(見込み)	
本年度要求額	7,500	その他財源の内訳	
総務部長段階査定額	7,500	分担金	0
市長段階査定額	7,500	負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		諸収入	0
		その他	0
区分	本年度予算額		
財源内訳			
国・県支出金	3,750		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	3,750		
計	7,500		
備考欄			

経038	項目名	広域観光開拓・推進事業費	新規事業
予算書項目	広域観光開拓・推進事業費	ページ	243
年度	R8	所 属 名 経済観光部 観光・ジオパーク推進課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】観光政策係 0857-30-8291		
款 商工費	【12次総の施策体系】3202		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 鳥取県東部・兵庫県北但西部の1市6町による広域観光周遊圏を形成するため、平成30年1月に地域連携DMO「(一社)麒麟のまち観光局」を設立し、広域観光商品の開発や情報発信、マーケティング等に取り組んでいる。		
目 観光費	【事業の目的及び効果】 麒麟のまち観光局が取り組む圏域の周遊促進やプロモーション活動、観光DXの推進等を支援することで、圏域への誘客と観光消費の拡大を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容】 麒麟のまち観光局へ負担金を支出し、活動を支援する。 ① 運営費負担金(運営に係る管理経費) 33,500千円 ② 事業費負担金 26,152千円 ・観光DXの推進による圏域のファンづくり、データ取得 ・JTRWebを活用したJR乗車券と観光コンテンツのセット販売や商談会、FAMツアーの実施、ショート動画の作成などインバウンド向け販路づくり ・ウェブアンケート、ホームページマーケティングの実施など		
前年度当初予算額	52,488	【事業の実績】 令和5年度 ①25,000千円 ②23,059千円 令和6年度 ①33,500千円 ②18,262千円 令和7年度 ①33,500千円(見込み) ②18,988千円(見込み)	
本年度要求額	59,652	※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金	
総務部長段階査定額	59,652	その他財源の内訳	
市長段階査定額	59,652	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	26,152
		諸収入	0
		その他	0
区分	本年度予算額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	26,152		
一般財源	33,500		
計	59,652		
備考欄			

経039	項目名	山陰海岸ジオパーク事業費	新規事業
予算書項目	山陰海岸ジオパーク事業費	ページ	243
年度	R8	所属名 経済観光部 観光・ジオパーク推進課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】ジオパーク推進係 0857-30-8293		
款 商工費	【12次総の施策体系】3202		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 平成22年10月、山陰海岸ジオパークが世界ジオパークネットワークに加盟認定され、その後、4年ごとにユネスコによる再認定審査が行われている。 令和6年7月に4回目の再認定審査が行われ、同年9月に4年間の再認定が決定した。		
目 観光費	【事業の目的及び効果】 山陰海岸ジオパークを活かし、官民が連携した取組を持続的に行うことにより、ジオサイトの保全や教育、観光分野等での活用を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容】 ① 教育活動の推進（市内小学校等の校外学習支援）、ジオガイド研修の実施 ② 解説看板等の設置、修繕 ③ 山陰海岸ジオパーク魅力活用総合補助金による活動支援 ④ 多鯉ヶ池周辺整備の促進 ⑤ 山陰海岸ジオパーク推進協議会への負担金拠出		
前年度当初予算額	34,463	【事業の実績】 令和5年度 36,857千円 令和6年度 46,833千円 令和7年度 32,853千円（見込み）	
本年度要求額	41,420	※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金	
総務部長段階査定額	41,420	【事業の内容】	
市長段階査定額	41,420	① 教育活動の推進（市内小学校等の校外学習支援）、ジオガイド研修の実施 ② 解説看板等の設置、修繕 ③ 山陰海岸ジオパーク魅力活用総合補助金による活動支援 ④ 多鯉ヶ池周辺整備の促進 ⑤ 山陰海岸ジオパーク推進協議会への負担金拠出	
区分	本年度予算額	【事業の実績】	
財源内訳		令和5年度 36,857千円 令和6年度 46,833千円 令和7年度 32,853千円（見込み）	
国・県支出金	15,366	※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金	
地方債	0	【事業の内容】	
その他	26,054	① 教育活動の推進（市内小学校等の校外学習支援）、ジオガイド研修の実施 ② 解説看板等の設置、修繕 ③ 山陰海岸ジオパーク魅力活用総合補助金による活動支援 ④ 多鯉ヶ池周辺整備の促進 ⑤ 山陰海岸ジオパーク推進協議会への負担金拠出	
一般財源	0	【事業の実績】	
計	41,420	令和5年度 36,857千円 令和6年度 46,833千円 令和7年度 32,853千円（見込み）	
備考欄			

経040	項目名	まちなか観光推進事業費	新規事業
予算書項目	まちなか観光推進事業費	ページ	243
年度	R8	所属名 経済観光部 観光・ジオパーク推進課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】観光振興係 0857-30-8292		
款 商工費	【12次総の施策体系】3202		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 史跡鳥取城跡は復元整備が進み、平成30年度「擬宝珠橋」の完成に続き、令和7年度には「中ノ御門」が完成。現在は、将来的な二ノ丸三階櫓の復元や令和11年頃の完成を目的に、小規模な城内案内施設「中ノ御門番人小屋」の整備に向け、検討が進められており、復元整備の進展とともに城跡周辺観光の振興を図る必要がある。		
目 観光費	【事業の目的及び効果】 史跡鳥取城跡周辺をはじめ、まちなか観光を推進することで通過型観光から滞在型観光への転換を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容】 ① 鳥取城跡及びその周辺のライトアップ《拡充》 ② 鳥取城跡ときめきマルシェの開催支援 （主体：（一社）鳥取市観光コンベンション協会） ③ 商店街エリアの魅力化・賑わい創出 ④ 鳥取城跡周辺駐車場満空システムの運用 など		
前年度当初予算額	24,389	【事業の実績】 令和5年度 26,002千円 令和6年度 16,715千円 令和7年度 24,389千円（見込み）	
本年度要求額	33,214	※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金	
総務部長段階査定額	33,214	【事業の内容】	
市長段階査定額	33,214	① 鳥取城跡及びその周辺のライトアップ《拡充》 ② 鳥取城跡ときめきマルシェの開催支援 （主体：（一社）鳥取市観光コンベンション協会） ③ 商店街エリアの魅力化・賑わい創出 ④ 鳥取城跡周辺駐車場満空システムの運用 など	
区分	本年度予算額	【事業の実績】	
財源内訳		令和5年度 26,002千円 令和6年度 16,715千円 令和7年度 24,389千円（見込み）	
国・県支出金	13,383	※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金	
地方債	0	【事業の内容】	
その他	3,239	① 鳥取城跡及びその周辺のライトアップ《拡充》 ② 鳥取城跡ときめきマルシェの開催支援 （主体：（一社）鳥取市観光コンベンション協会） ③ 商店街エリアの魅力化・賑わい創出 ④ 鳥取城跡周辺駐車場満空システムの運用 など	
一般財源	16,592	【事業の実績】	
計	33,214	令和5年度 26,002千円 令和6年度 16,715千円 令和7年度 24,389千円（見込み）	
備考欄			

経O41	項目名	観光地再生・高付加価値化事業費	新規事業
------	-----	-----------------	------

予算書項目	まちなか観光推進事業費	ページ	243
-------	-------------	-----	-----

所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課
-----	----------------------

年度	R8
----	----

会計名	
一般会計	
款	商工費
項	商工費
目	観光費

事業の概要

【問合せ先】観光政策係 0857-30-8291

【1 2次総の施策体系】3202

【事業の経過及び背景】
通過型観光から宿泊等を伴う滞在型観光への転換を図るため、令和5年に観光庁の補助事業採択を受け、鳥取温泉エリアの宿泊事業者や鳥取砂丘の観光事業者等と連携し、地域一体となった観光地の再生・高付加価値化の取組を進めている。

【事業の目的及び効果】
鳥取城跡を中心市街地内の観光拠点として磨き上げるため、歴史的建造物である桜寛苑（旧金田家住宅）の土蔵を観光施設として活用することで、鳥取城跡を訪れる観光客の周遊及び滞在性の向上を図る。

【事業の内容】
桜寛苑（旧金田家住宅）土蔵を観光情報の発信、休憩所、物産販売など、観光施設として活用する。

【事業の実績】
令和6年度 10,841千円
令和7年度 3,038千円（見込み）

(単位:千円)

前年度当初予算額	3,038
----------	-------

本年度要求額	3,038
--------	-------

総務部長段階査定額	3,038
-----------	-------

市長段階査定額	3,038
---------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	1,519
地方債	0
その他	0
一般財源	1,519
計	3,038

備考欄	
-----	--